

**2023年度合同支部長会議を開催！10支部が参加！  
服部理事長が情勢報告！戦争準備でなく社会保障の充実を！**

12月20日（水）樹徳交流館2階会議室にて、2023年度合同支部長会議を開催しました。

はじめに、乃美康志専務理事から日本医療福祉生協連専務会議の報告がありました。全国の特徴として、組合員の高齢化と担い手が減少傾向であり、孤立化によって、喫煙や過度の飲酒の増加による死亡リスクが29%上昇している。この状況を改善するため、フレイル予防（運動・栄養・社会参加）を推進しています。2022年度組合員参加のあり方提言では、医療生協の魅力を①学習の場がある②仲間がいる③生きがい（成長の機会）がある、と規定しています。2030ビジョンに向かって、2024年度も「居心地の良いまちづくり」を広げて行きましょう。

続いて、服部融憲理事長から資料に基づいて情勢報告を受けました。失われた30年、1990年にバブルがはじけ、デフレが続いています。GDP購買力平価による国力では、当時は、1位アメリカ、2位中国、3位日本、4位ドイツであったが、2016年から、1位中国、2位アメリカ、3位インド、4位日本になっています。岸田政権は、アメリカの3度の要求に応え、防衛3文書をつくり、防衛費を5年間で43兆円にする計画を確認しました。今年度は6兆7千億円、来年度は7兆7千億円にします。中国の台湾有事を想定したアメリカ政府の意向に沿ったものです。中国と日本の国力の差が今では5倍あり、貿易で20%を中国に依存し、アメリカに18%依存している状況の中で、戦争はできません。沖縄の辺野古新基地の発想は古く、アメリカは、米軍基地の分散化、全土化をはかっています。その現われが、沖縄の南西諸島への敵基地攻撃用ミサイルの配備や民間空港や自衛隊基地をアメリカ軍が自由に使う共用化です。令和5年の防衛白書には、台湾有事の一言も載っていません。2027年に中国が台湾へ侵攻することをアメリカがリークしたことで3文書につながりました。この基となっている日米安全保障条約の破棄が求められています。一方が破棄を通告すれば1年で条約は無効になります。フィリピンも破棄しています。ロシアのウクライナ侵略によって、食料や肥料の減産による物価高騰が収まりません。コロナ禍の3年間で社会生活を変えました。非接触で会話が出来ないのは地獄です。介護報酬改定では賃金引き上げを柱に引き上げられます。診療報酬の改定では、本体で0.88%の引き上げ、薬価を1%引下げ、実質引き下げになります。通常総代会議案書47ページの「組織づくり」に仲間増やし目標400名とありますが、状況は患者減、往診も83.7%で減、事業所健診も減であります。以前、班会を開けば、患者がひとり増えると言われていました。大腸がん検診はこれからですが班会を旺盛に開き、組合員を増やし、患者を増やし、医療生協を大きくし、誰もが居心地よく暮らせる明るいまちをつくりましょう。

次に、故山洋子常務理事から、大腸がん検診推進月間について訴えがありました。

全国の受診率は44%（40歳～69歳）で声掛けが重要です。女性の死因1位は大腸がん、2位は肺がん、3位は膵臓がん。男性の死因1位は肺がん、2位は大腸がん、3位は胃がんです。支部長から、便のとり方の説明をもっとしてほしいと要望が出されました。

次に、宮澤千明常務理事から強化月間のまとめの報告がありました。

各委員会報告、組合員活動ニュースの紹介、1月17日介護カフェを案内しました。

#### 各支部報告

沼隈：いつもの例会を食事会として開催しました。豚汁と弁当を出し、故山常務理事にフレイル予防の話をして頂いた。健康チェックでは、豚汁の塩分チェックを行いました。支部旅行に新たな方が4名参加、内海の方が加入されました。大腸がん検診は、早くから声をかけ訪問しています。

南：11月初旬に3組で手配り者のお宅を加入用紙、大腸がん検診グッズを持って訪問しました。夫が亡くなり書き換えをしてもらったりした。JA川口のまつりの時は、医療生協のテントをつくってもらって健康チェックをしていたので、地域に認められていた。今は、JA川口のまつりはなくなり、JAのふくふく市の場所で大きなまつりが開催されているが、参加が難しくなった。12月11日にインフルエンザにかかり、高熱のため、近森医院で診てもらった。いつも城北診療所に通っていたが、日頃の病気は近森医院で、健診は城北診療所というやり方にかえた。

東：12月の運営委員会は無し。1月の運営委員会で大腸がん検診袋を配る。老人会にお願いする。春日を訪問する。運営委員の人数が減り大変。

中央：12月12日運営委員会をお疲れさん会にした。大腸がん袋は、秋の支部旅行や行事の時にお願いし、班会等で配る。1月23日東交流館で新春のつどいを行う。ビンゴゲームや呼気力測定をする。カレーを配る。

本庄：100歳体操の時、年2回フレイル予防の話をしてくれる。11月16日は、歳を取るとのどが詰まりやすく10分で事が切れる。1番が御飯、2番がおもち。12月末のお疲れさん会は運営委員のみで食事会をする。1月は宮本会館で新年会を計画している。支部財政があるため、支部旅行は無料で行きました。

西：12月の運営委員会は休み。1月18日に、コミュニティセンターで新年会を開催。

城北：1月9日におたより作業。2月15日に手配り者交流会。青空市を10年間開催したが、参加者も減り、この10月で終了とした。11月23日に城北地域4支部合同でフェスタを開催。180のくじをつくった。費用は、支部から各1,000円いただいたが、8,000円かかった。今年も大腸がん検診は頑張る。

向陽久松台：フェスタではフリマを出し少し収入を得ました。12月26日子ども企画とお疲れさん会 小学生8名 午前 カレー, サラダで午後にしめ縄づくりたよりの仕分け。1月30日、3年ぶりに豚汁と弁当で新年会を開催する。

神辺：大腸がん検診は声掛けをしている。班づくりは「歩みの班」。11月は公民館で健康チェック。10月11月は合同班会を開催。11月3日虹色カフェ53名参加。12月17日子ども企画は参加がなく中止。1月25日運営委員会で新年会。1月28日新春のつどい。第1木曜はフレイル予防、第3木曜はキラキラ食堂1人500円。今月はクリスマス会。桜の咲くころに、30周年記念行事を計画。

御幸：11月支部グラウンドゴルフに33名参加。12月22日仕分け作業と担い手のお疲れさん会（クリスマス会）を開催。手配り者の高齢化で配布出来ない、認知症で配っていない等5か所の対応で苦慮している。

最後に、松屋隆正常務理事が閉会の挨拶を行いました。